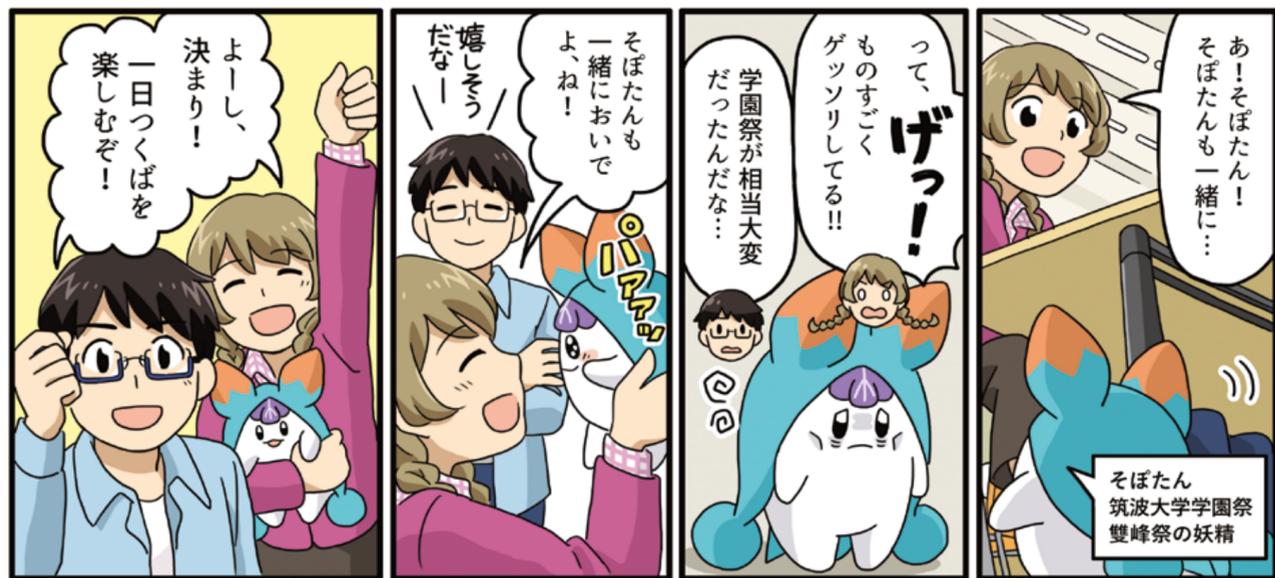
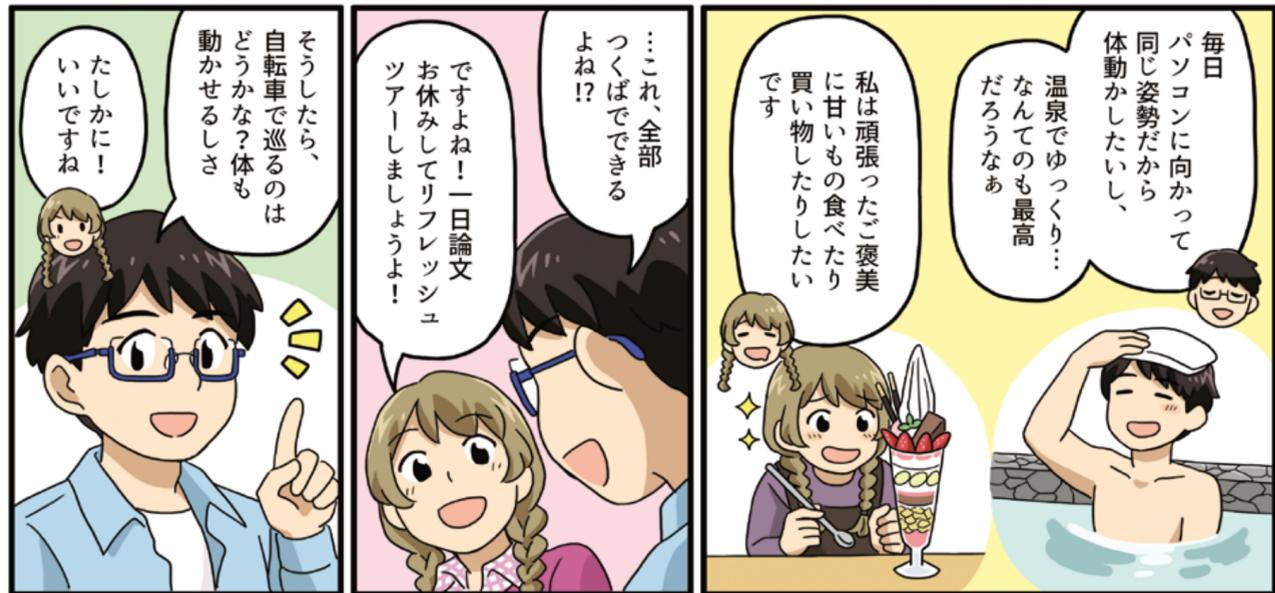
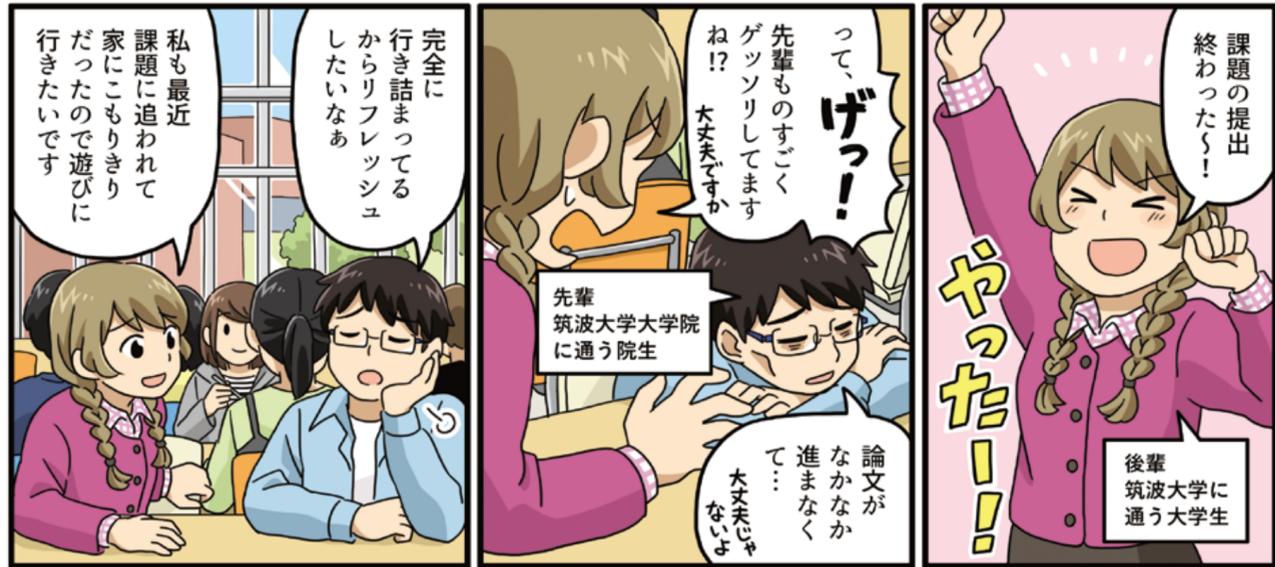




つくばいく! チャリで広がるつくば愛 2023



TSUKUBAIIKI! 2023-2024 つくばいく! 発行: 2023年11月 つくば市広報戦略課 〒305-8555 茨城県つくば市研究学園一丁目1番地1 TEL029-883-1111(代表) https://www.citv.tsukuba.jp

こおひいはうす らんぶ
つくば市天久保 3-10-17

素敵な建物と吹き抜ける店内が とてもおしゃれな喫茶店。昔から愛されてきた、ランチもコーヒーも楽しめるお店です。

カレーうどん専門店 ZEYO.
つくば市天久保 2-6-1 ベストランド1階

茨城県唯一のカレーうどん専門店。クーポンガチャや誕生日無料など、楽しいサービスも盛りだくさん! 揚げたてのコロッケ 丼もおすすです。

芽堂寺
つくば市天久保 2-6-1

テレビでも取り上げられるほどの人気店。オリジナリティ溢れるおしゃれなラーメンは、味も見栄えも最高です。

筑波大生オススメの飲食店

キャンパス周辺には飲食店がたくさん! 今回、学園祭実行委員の皆さんに通っているお店を教えてくださいました!

ぜひ行ってみて!

めしや 益さん
つくば市天久保 3-14-11 ヴィレッジコスモ 1F

魚料理が充実している定食屋さん。食生活が偏りがちな大学生の味方です。小鉢の茶碗蒸しもおいしい!

ドルフ
つくば市天久保 3-8-6

大学に近く、学生に人気の洋食店。ランチやコーヒーブレイクに、一人でもグループでもふらっと立ち寄れるお店です。

鶏々
つくば市天久保 2-11-10

つくばには様々なスタイルのラーメン屋さんがあります! このお店は鶏ベースのつけ麺や鶏白湯ラーメンが有名で、鶏肉のチャーシューも絶品です。

サザコーヒー 筑波大学アリアンサ
つくば市天久保 3-1

世界各地から高品質なコーヒー豆を輸入し、焙煎、提供している茨城県内の名店。大学構内にあり、緑の中で寛ぎの一杯が飲めます。

銀の豚
つくば市妻木 1766-2

テーブル席が多く、大勢でも入りやすいラーメン屋さん。ボリュームたっぷりのラーメンを楽しむことができます!

CAFE4
つくば市春日 4-16-2 Kハウス

チンパンジーがいる特徴的な建物が目印のハンバーグがおいしいお店。味もボリュームも大満足で定期的に行きたくてしまします。

茶の木村園
つくば市春日 4-7-9

知る人ぞ知る、かき氷が人気のお店。店内には美味しいお茶や茶器が並んでいて、落ち着いた雰囲気がとても素敵です。

活龍大衆麵処 真壁屋
つくば市天久保 2-6-26

つくばのラーメン市場を黎明期から盛り上げてきた名店の一つ「活龍」さんが運営するお店。どのラーメンもおいしく、選ぶ時に毎回迷います!

編集後記

つくば市広報戦略課

今回、学生さんたちの提案で「つくジェニック MAP」からリニューアルし、つくば市の魅力あるスポットを自転車で巡るサイクリングコースをご紹介します「つくばいく!」という冊子を作りました。普段、移動手段として自転車に乗っている学生の皆さんも、今回のコースを巡ってみてつくば市の自然を感じながら、サイクリングする楽しさを改めて見つけてもらったのではないかと思います。「つくばいく!」を手にとりていただき皆さんにも、自転車のまち「つくば」を楽しんでいただければ幸いです!

中林まどか

昨年までの「つくジェニック MAP」から引き続き、マンガ・イラストを担当させていただきました。「つくばいく!」にリニューアルした誌面でも、おなじみのキャラクターたち先輩・後輩・そばたんが登場してもらっています。つくばは自転車でたくさんの方に出会うことができるまちです。ぜひこの冊子を手にとりていただき、先輩・後輩のように風を感じながらつくばを楽しんでみませんか? もしかするとそばたんが自転車のカゴにお邪魔するかもしれません、その時はなるべく追い出さずに一緒に遊んであげてくださいね。

つくバ サイクル
TSUKUBA CYCLE

自転車のまちつくば

「つくバサイクル」は、自転車を切り口に つくばの魅力を紹介するWebサイトです。
QRコードからつくバサイクルへ▶

学園祭実行委員会

初めまして、筑波大学学園祭実行委員会 つくば市コラボ企画長の馬田光流です。撮影や取材などの様々な点で至らぬ点が多くご迷惑をおかけしましたが、その中でも情報誌の作成にご協力いただいた皆様には心より感謝しています。さて、今年からリニューアルされたつくば市 × 筑波大学コラボ情報誌「つくばいく!」は楽しんでいただけたでしょうか。情報誌の作成が自分では初めてで、なおかつ昨年とは異なるものを作成しなければならなかったため、ノウハウがなく、何もかも手探りの状態でした。その中で数々の失敗や後悔があったため、正直辛い思いをしたこともありました。ただ、こらえた中でも無事に完成できたことにはひとりで安心しています。つくば市コラボ企画長の担当期間は1年間であるため、今年の経験を自分自身で来年に活かすことができないというのは大変悔しい思いですが、今年より良いものを作れるように来年のつくば市コラボ企画長を全力でサポートしていきたいと思っております。どうか来年もつくば市 × 筑波大学コラボ情報誌を楽しんでいただけたらと思います。

筑波大学 学生生活課

取材をしたのは夏 暑かった!

企画・取材... 思い思いに出になりました

